

犯罪のない安全で安心して暮らせるまち 習志野

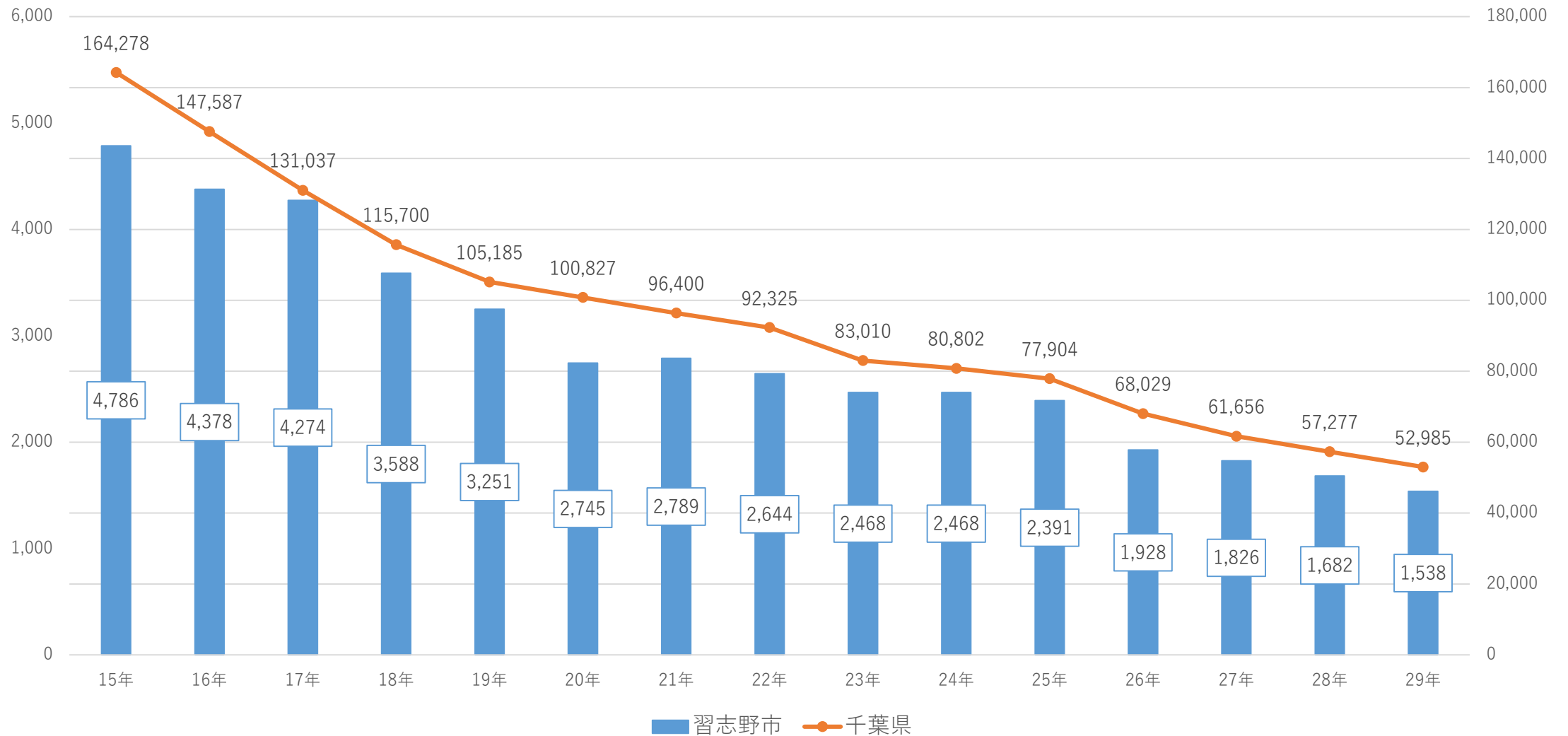


◇平成30年度第1回習志野市安全で安心なまちづくり協議会◇
平成30年8月27日（月）

習志野市の主な防犯活動について

- ・キラット・ジュニア防犯隊
- ・習志野市安全で安心なまちづくり市民大会
- ・キャンペーン及びパトロール
- ・自主防犯活動団体
- ・防犯灯
- ・防犯カメラ
- ・情報発信
- ・子ども110番の家
- ・関係機関等との連携
- ・市民・事業者及び各関係団体との連携

犯罪発生件数の推移



キラット・ジュニア防犯隊のあゆみ

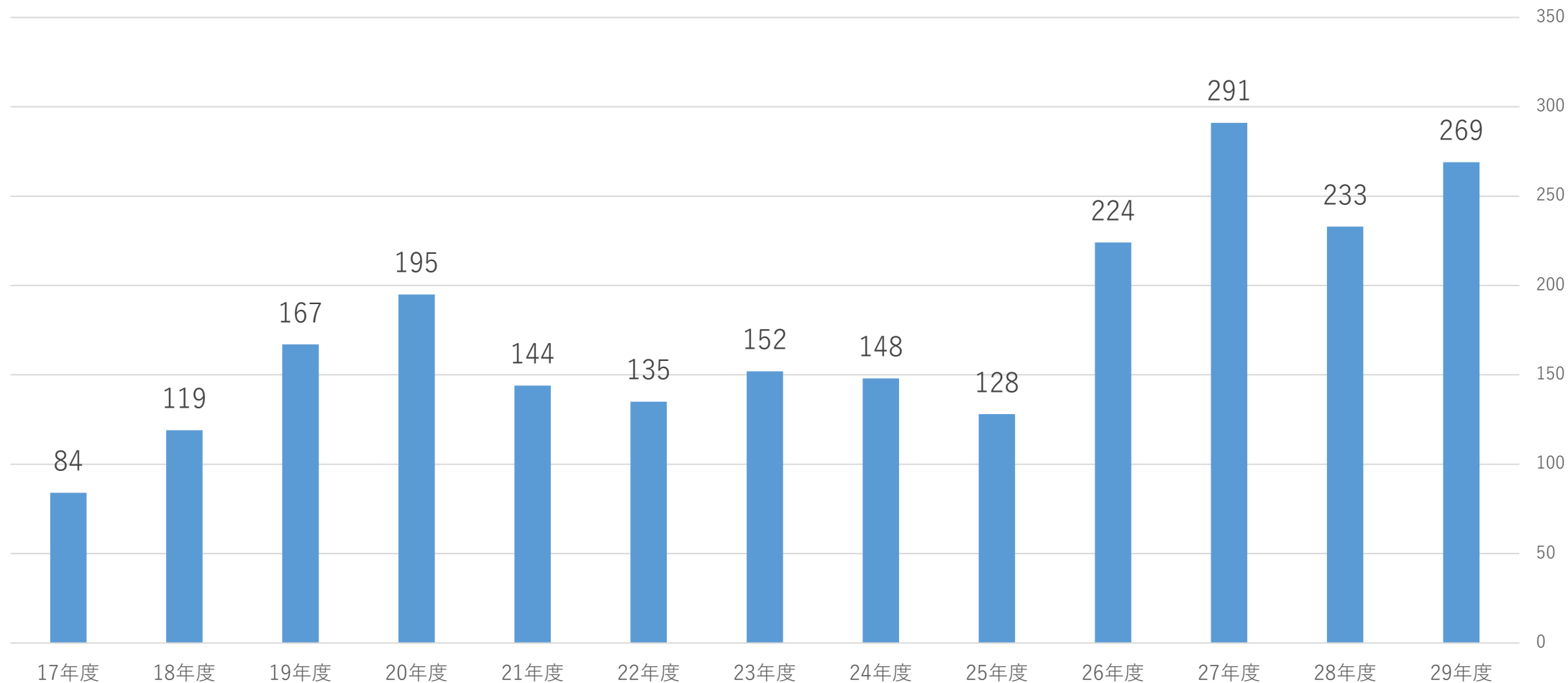
《 目的 》

・市内公立小学校・中学校の児童・生徒による防犯ボランティア活動を展開し、この活動を通じて、子どもたちの目線から見た施策を防犯対策に盛込むと共に、就学时より防犯について啓発等の意識付けを行い、自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成の推進に繋げる。

《 設立年月日（初活動日） 》

・平成17年6月25日

《登録人数の推移》



13年間で延べ**2289人**が参加

《活動紹介》

誕生会

各年度の初めの活動であり、登録隊員に市長から参画証、教育長から帽子・ジャンパー等の活動物品を支給する。

その後はオリエンテーションとして今後の活動説明や、習志野警察署の方にお越しいただき、市内の犯罪発生状況等について勉強する。



市長・教育長からの物品等の支給



オリエンテーションの様子

市民まつり オープニングパレードへの参加

毎年開催される「習志野きらっと」のオープニングパレードに参加し、来場された市民や、市外にお住まいの方々の防犯意識の高揚を図る。



キラット・ジュニア防犯隊のアピール



横断幕を用いての注意啓発

自転車防犯診断

市内駐輪場に停めてある自転車に対し、「自転車に鍵をかけているか」、「ツーロックされているか」、「防犯登録がされているか」を一台一台確認し、されていないものにチェックを入れた短冊を自転車に付け、自転車盗難に対する注意を促す。



注意啓発短冊



防犯指導員と一緒に活動します

街頭啓発キャンペーン

市内七駅において、駅利用者等に対し防犯に関する啓発グッズを配布し、防犯意識の高揚を図る。



昨年度は通帳ケースを配布しました



駅周辺の施設利用者にも配布しました

習志野市安全で安心なまちづくり市民大会への参加

安全で安心なまちづくり市民大会に参加し、来場者の出迎えや、受付を行った。
また、有志による電話de詐欺の防犯寸劇を行い、来場者に詐欺の手口をわかりやすく伝えた。



来場者の受付



防犯寸劇

防犯マップ作製

子どもが犯罪にあわないよう、自分自身で危険な場所、安全な場所を見分ける危険回避能力を養うことを目的に、住宅街、公園、商店街を実際に歩き、自分の目で確認した箇所の地図を作製する防犯マップ作製を行った。

防犯マップを作製したあとは、各班ごとに発表を行うとともに、近隣の小学校や公民館に掲示し、キラット・ジュニア防犯隊以外の人に向けての周知を行った。



危険箇所の確認



学校への掲示

歳末防犯啓発キャンペーンへの参加

年末年始に多発する空き巣、ひったくり、また、継続的に発生している振り込め詐欺の犯罪防止を目的として、習志野警察署主催の歳末特別防犯キャンペーンに参加した。

また、当日は数名が警察官の制服を着用し、活動に参加した。



昨年度はマスクを配布しました



警察官の制服着用

《受賞歴》

・2014地域防犯ボランティア県民大会（平成26年10月16日）

表彰者：千葉県防犯協会理事長・千葉県警察本部長

趣旨：千葉県安全で安心なまちづくり旬間の行事として、県民の地域安全活動への参加意識の醸成を図るとともに、多年にわたり地域や職域において防犯思想の普及及び犯罪の防止、少年の非行防止などに功労のあった個人及び団体を表彰する。

・習志野警察署長感謝状贈呈式（平成27年1月27日、平成28年1月27日）

表彰者：習志野警察署長

趣旨：習志野市内における長年の各種防犯活動の功績が認められるものに感謝の意を表する。

・ライトブルー少年賞（平成28年1月26日）

表彰者：千葉県青少年総合対策本部長（千葉県知事）

趣旨：郷土千葉県の新しい時代を担う、心豊かなたくましい青少年を育成するため、善意や親切心からよい行いをした少年を表彰し、その活動をたたえるとともにその気運を県内のすみずみまで広めていこうとするものである。

・チャイルド・ユースサポート章（平成28年3月23日）

表彰者：内閣府

趣旨：子供・若者を育成支援する活動及び子育てと子育てを担う家族を支援する活動を広く社会に紹介することにより、同様の活動を行っている方々やこれから行おうとする方々の参考に供すること。



習志野警察署長感謝状贈呈式



チャイルド・ユースサポート章



ライトブルー少年賞

《習志野市安全で安心なまちづくり市民大会》

- ・ 目的

市・市民・警察・関係団体等との連携強化を図るとともに、市民一人ひとりの防犯意識の高揚を図ることを目的に開催している。

- ・ 参加人数（平成29年度実績）

280名



自主防犯活動団体の表彰



防犯講話（平成29年度 落語）



キラット・ジュニア防犯隊による防犯寸劇

《街頭啓発キャンペーン》

- ・ 目的

市内七駅において、駅利用者等に対し防犯に関する啓発グッズを配布し、防犯意識の高揚を図る。

- ・ 参加者

キラット・ジュニア防犯隊、習志野警察署、防犯指導員



京成津田沼駅



京成大久保駅



JR新習志野駅

《 自転車防犯診断 》

- ・ 目的

市内駐輪場に停めてある自転車に対し、「自転車に鍵をかけているか」、「ツーロックされているか」、「防犯登録がされているか」を一台一台確認し、されていないものにチェックを入れた短冊を自転車に付け、自転車盗難に対する注意を促す。

- ・ 参加者

キラット・ジュニア防犯隊、習志野警察署、防犯指導員



京成津田沼駅



JR新習志野駅

《 合同防犯パトロールの実施 》

- ・ 目的

市による防犯パトロールの実施を強化し、市域全体で犯罪が起これにくい環境をつくりだすことを目的とする。

- ・ 実施日

毎月第1月曜日 10月は毎週月曜日

《特別防犯パトロールの実施》

- ・ 目的

- ①子ども達の安全確保
- ②市職員及び地域住民への防犯意識の高揚
- ③地域住民への安心感を高める
- ④地域における犯罪の抑止と犯罪発生件数の減少

- ・ 実施方法：青色回転灯搭載車を用い、管理職が2人一組2班体制で17時15分から1時間程度実施。

- ・ 平成29年度実施回数：205回

《夜間パトロール支援の実施》

- ・ 目的

各地区で自主防犯活動団体が独自に行っている夜間パトロールに同行し、地域の実態を把握するとともに、活動内容の確認を行う。

- ・ 平成29年度実績

12団体



袖ヶ浦6丁目町会



本大久保一丁目町会

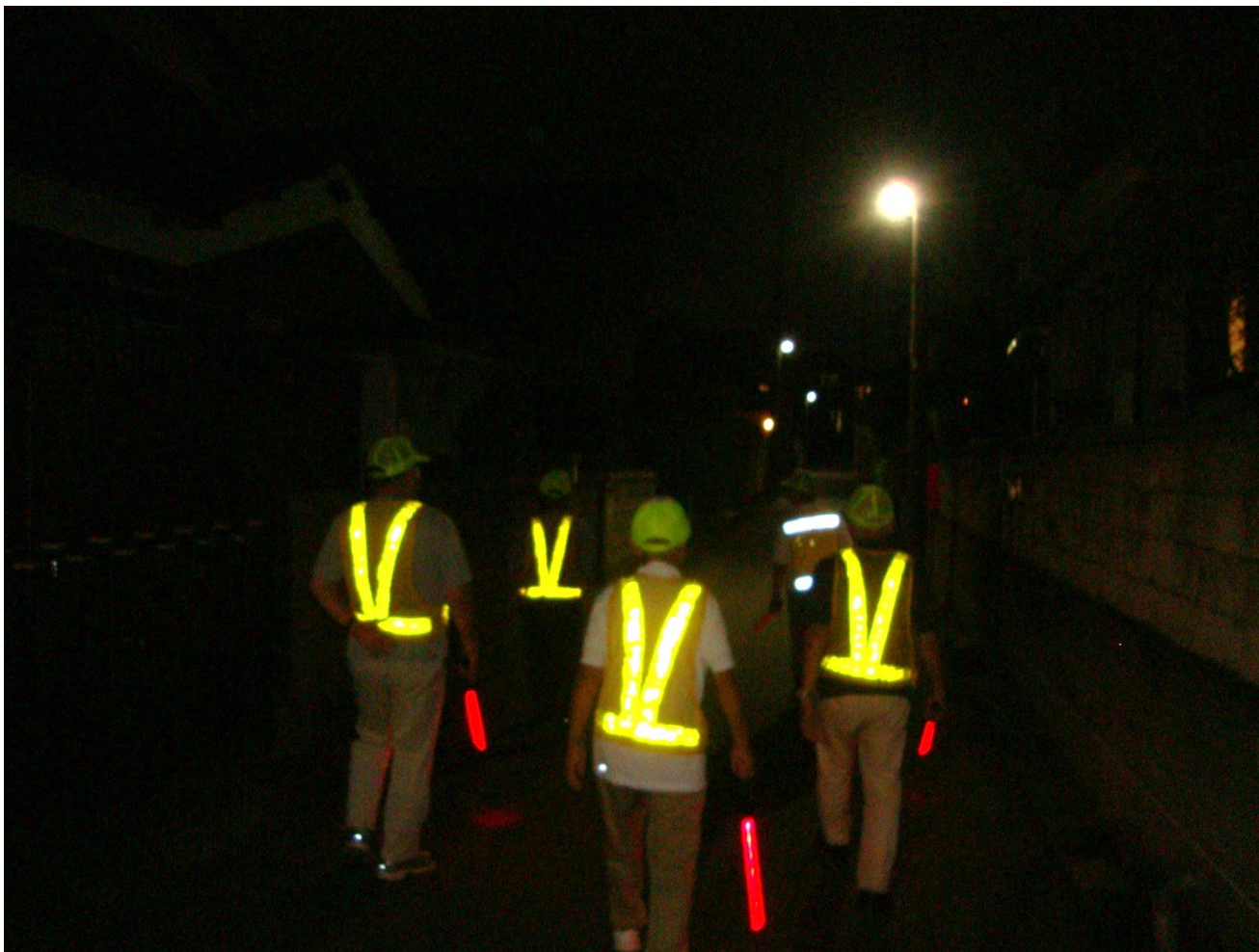
《 自主防犯活動団体への補助 》

- ・ 目的

地域住民による地域の防犯活動を推進するため、活動に必要な物品を貸与して支援を行い、もって犯罪防止に対する地域住民の意識高揚を図る。

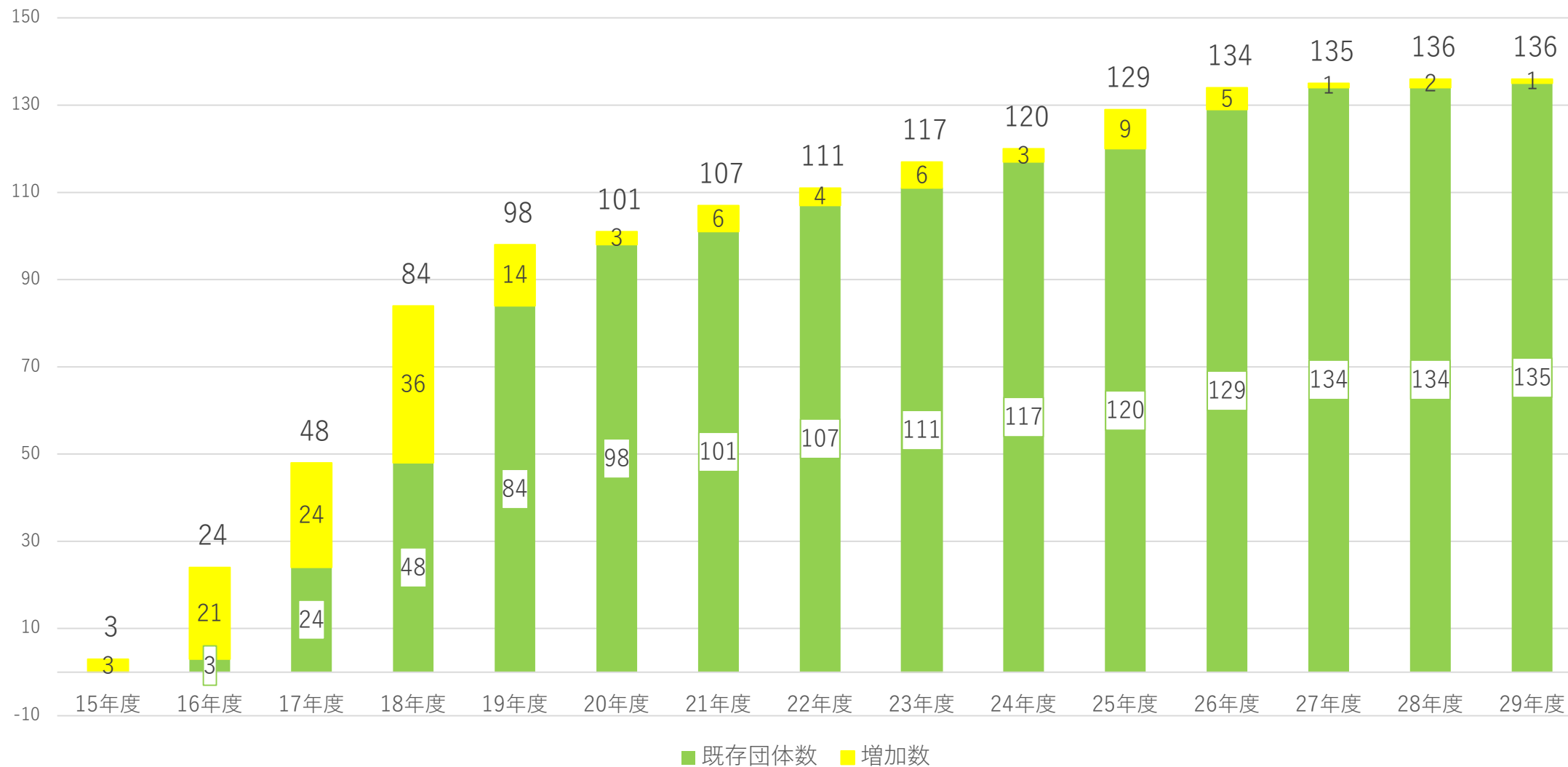
- ・ 貸与物品

- ①帽子 ②のぼり旗 ③リード標
- ④腕章 ⑤ベスト ⑥信号灯



貸与物品を用いての活動

自主防犯活動団体の推移



防犯指導員・副指導員について

《設置目的》

防犯指導員・副指導員は、「防犯指導員設置及び活動要領」に基づき、地域住民による地域防犯活動の中心となるべく設置されたものであり、防犯情報の提供・伝達等の拠点として「防犯連絡所」の役割を果たしている。

《委嘱》

- ・防犯協会会長が習志野警察署長と協議し、連名で委嘱する。
- ・任期は原則として2年とし、再任を妨げない。
- ・防犯指導員は原則として町会・自治会単位で配置する。

《 活動内容 》

- ・ 委嘱状交付式

地域防犯活動の中心となる防犯指導員の任期満了に伴い、町会長等より次期防犯指導員の推薦をいただき、推薦された防犯指導員へ委嘱状等の交付を行う。

平成29年度防犯指導員委嘱数：187名

※委嘱状交付式については、防犯指導員の任期満了に伴い開催されていることから、2年に1回の開催になっている。

- ・ 防犯研修会の開催

防犯に関して専門性の高い講師を派遣し、各種防犯に関する講話を聞き、地域における自主防犯活動の活性・強化を図る。

平成29年度講師

第1回：千葉県防犯設備業協会 顧問 大島 剛 氏

第2回：落語家 桂 三風 氏

第3回：日本防犯設備協会 防犯設備士 阿部 文昭 氏

- ・ 防犯活動への参加協力

市で実施する防犯活動へ参加し、地域住民の防犯意識の高揚に貢献している。

参加活動

街頭啓発キャンペーン

自転車防犯診断

防犯灯について

《設置基準》

- ・設置箇所は、多くの市民が通行する一般に公道とみなされる道路を照明する箇所とし、原則として行止り道路でない箇所とする。
- ・設置間隔は25メートルを基準とする。
- ・灯具は、消費電力が16ワット以上20ワット以下の白色LED灯具を標準とする。

《設置灯数》

8589灯（平成29年度末）

防犯カメラについて

《 設置基準 》

市長は、犯罪の未然防止及び犯罪に対する抑止力を高める必要があると認められる公共の区域内的の適切な位置に防犯カメラを設置することができる。

《 市内防犯カメラ設置台数 》

148台（平成29年度末）

市内防犯カメラ設置状況（平成29年度末）

設置用途	設置場所	設置台数	管理者（設置者）	設置年度	備考
学校に設置 （録画18台）	屋敷小学校	4 台	習志野市教育委員会		
	大久保小学校	3 台	習志野市教育委員会		
	向山小学校	1 台	習志野市教育委員会		
	谷津小学校	2 台	習志野市教育委員会		
	鷺沼小学校	2 台	習志野市教育委員会		
	実籾小学校	1 台	習志野市教育委員会		
	谷津南小学校	1 台	習志野市教育委員会		
	津田沼小学校	4 台	習志野市教育委員会		
駐輪場に設置 （30台のうち録画22台）	京成津田沼駅南口駐輪場	1 6 台	防犯安全課（自転車対策係）		
	J R新習志野駅駐輪場	3 台	防犯安全課（自転車対策係）		
	京成実籾駅駐輪場	8 台	防犯安全課（自転車対策係）		録画なし
	袖ヶ浦自転車等保管場所	3 台	防犯安全課（自転車対策係）		
駅前広場や交差点などの エレベーター内に設置 （19台のうち録画18台）	JR津田沼駅北口	2 台	道路課		エレベーター 2 基（内部に各 1 台）
	JR津田沼駅南口	4 台	道路課		エレベーター 2 基（内部に各 1 台） エスカレーター 1 基（上下各 1 台）
	千葉工大連絡通路	1 台	道路課		エレベーター 1 基（内部に 1 台）
	香澄交差点	6 台	道路課		エレベーター 2 基（内部に各 1 台） エレベーター上下乗降口（各 1 台） 所有者：国及び県
	若松交差点	2 台	道路課		エレベーター 2 基（内部に各 1 台） 所有者：国及び県
	京成津田沼駅南口	1 台	道路課		エレベーター 1 基（内部に 1 台）録画なし
	京成谷津駅南口	3 台	道路課		エレベーター 1 基（内部に 1 台） エスカレーター 1 基（上下各 1 台） 所有者：国及び県
ひったくり犯罪抑止対策 として設置（録画20台）	花咲 1 丁目地区	5 台	防犯安全課（防犯係）	平成24年度	
	藤崎 2・3・4 丁目地区	1 5 台	防犯安全課（防犯係）		
こども園に設置（34台）	東習志野こども園	9 台	こども政策課	平成18年度	
	杉の子こども園	1 2 台	こども政策課	平成24年度	
	袖ヶ浦こども園	1 3 台	こども政策課	平成26年度	
市庁舎に設置（27台）	G 階	6 台	契約検査課	平成29年度	
	1 階	1 2 台	契約検査課	平成29年度	
	3 階	1 台	契約検査課	平成29年度	
	4 階	1 台	契約検査課	平成29年度	
	外構	3 台	契約検査課	平成29年度	
	エレベーター籠内	4 台	契約検査課	平成29年度	
合計		1 4 8 台			

市からの情報発信について

《 目的 》

市広報紙、ホームページ、緊急情報サービス「ならしの」、防災行政無線等の様々な広報媒体を活用し、市内の犯罪発生状況や緊急情報を市民等に向けて発信する。

《 市広報紙 》 平成29年度掲載事項

- ・ 毎月15日号 市内犯罪発生状況
- ・ 8月15日号 キラット・ジュニア防犯隊
- ・ 10月1日号 安全で安心なまちづくり月間
- ・ 11月1日号 事件・事故に遭った時の相談窓口
- ・ 12月1日号 年末年始の特別警戒



平成29年度「キラット・ジュニア防犯隊」の誕生会が6月17日に開催しました。13年目を迎える今年も、市内公立小・中学校生23校から269人、保護者101人、教職員168人が参加となりました。
参加者らによる3つのスローガンのもとに「犯罪や事故がなくなるよう、犯罪被害被害者や被害者支援キャンペーン等を実施し、市民の皆さんに防犯の大切さを訴えます。一年間、わたり市内各所で活動していきますので、ご協力をお願いします。」



8月15日号

《ホームページ》

月2回市内の犯罪発生状況について掲載。

また、防災行政無線を放送した際に放送内容を掲載。

《緊急情報サービス「ならしの」(メール)》

メール登録者に週1回市内の犯罪発生状況について送信。

また、防災行政無線を放送した際に放送内容を送信。

平成29年度末メール登録者数：8128名

《習志野市公式ツイッター》

週1回のメール送信を行った際に送信内容を投稿。

また、防災行政無線を放送した際に放送内容を投稿。

フォロワー数：4499名

《J:com文字放送》

防災行政無線を放送した際に放送内容を掲載。

《習志野市防災行政無線》

習志野警察署からの依頼に基づき、市内で詐欺被害が多発しているときに市民に対し注意喚起するために放送する。

放送する際には、詐欺の内容に合わせて放送内容を変更している。

また、無線の内容が聞き取れなかった人のために、無線で放送した内容を電話で確認できるテレホンサービスを実施している。

平成29年度防災行政無線放送回数：26回

子ども110番の家について

《趣旨》

子どもが登下校時等に不審者に遭遇したり、露出、痴漢、暴行、恐喝等の被害にあったり、あいそうな時に救いを求めている子どもを保護し、緊急回避所として安全を確保し、関係機関へ通報をする。

平成29年度子ども110番の家件数：959件

平成29年度子ども110番の家への駆け込み件数：7件

(内訳)

- ・「付きまとい」や「追いかけられた」といった変質行為 4件
- ・痴漢 2件
- ・露出 1件

- ・ 関係機関等との連携
- ・ 市民・事業者及び各関係団体との連携